

【2021.6.2 発信 VOL.49】

「進藤金日子メールマガジン」は、ホームページにて配信の申し込みをして頂いた方、名刺交換をさせて頂いた方、報告会等に参加頂いた方等に無料で配信させて頂いています。

VOL.49は、以下の内容でお届けします。

- 梅雨の季節を迎えて
 - 「みどりの食料システム戦略」の策定について
 - 「新しい農村政策の在り方に関する検討会」・「長期的な土地利用の在り方に関する検討会」について
 - 「令和2年度食料・農業・農村白書」について
 - 「国土の長期展望委員会」について
 - 「国土管理専門委員会」について
 - 新型コロナウイルスに関する情報について
 - コロナ禍の中で国政報告等を慎重に実施
-

■ 梅雨の季節を迎えて

参議院議員の進藤金日子です。

6月に入り、木々の緑が日ごとに色を深める季節を迎えました。

- ・九州・沖縄から東海にかけては、例年よりも早い梅雨入りとなっております。農業用水を蓄える重要な時期でもありますが、近年は、集中豪雨による土砂災害、浸水、河川の氾濫などの被害が相次いでいることから十分な警戒が必要です。
 - ・近年、豪雨災害が多発していることを踏まえ、自動給排水システムを導入した「スマート田んぼダム」も注目を集めております。実証の段階ですが、早期に効果が検証されて横展開されることを期待しているところです。
 - ・新型コロナウイルス感染症の現状を踏まえて、緊急事態宣言が6月20日まで再延長されました。感染防止対策には一人ひとりができることを確実に実施することが必要です。
 - ・気象庁が発表する「大雨に関する情報」に留意しつつ厳重な警戒、身の安全の確保、新型コロナウイルス感染予防にも引き続き取り組み、日々の健康管理に十分留意しましょう。
 - ・令和4年度予算概算要求の作業が本格化してきました。まずは骨太の方針です。昨年に引き続き「土地改良事業の推進」と「ため池の整備」の重要性が明記されるように最大限努力いたします。
- 引き続き、皆様のご指導とご支援をお願いします。

■ 「みどりの食料システム戦略」の策定について

- ・農林水産省は、3月に取りまとめた中間取りまとめを踏まえて、5月12日に「みどりの食料システム戦略」を策定しました。
- ・「みどりの食料システム戦略」では、2050年までに目指す姿として、
 1. 農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現
 2. 化学農薬の使用量をリスク換算で50%低減
 3. 化学肥料の使用量を30%低減
 4. 耕地面積に占める有機農業の取組面積を25%、100万haに拡大
 5. 2030年までに持続可能性に配慮した輸入原材料調達の実現
 6. エリートツリー等を林業用苗木の9割以上に拡大

7. ニホンウナギ、クロマグロ等の養殖において人工種苗比率 100%を実現

等の数値目標を掲げました。

※資料等は以下のアドレスから参照願います(農林水産省ホームページ)。

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html>

■ 「新しい農村政策の在り方に関する検討会」・「長期的な土地利用の在り方に関する検討会」について

・5月19日、農林水産省は、「新しい農村政策の在り方」、「長期的な土地利用の在り方」について、二つの検討会は合同で会議を開催し、「人口分散と持続的低密度社会を実現するための新しい農村政策の構築」の中間取りまとめ案として示しました。

・主な内容は、今後の施策の方向性として、1) しごとづくりの施策、2) 暮らしの施策、3) 土地利用の施策、4) 活力づくりの施策の案を示しました。

※「新しい農村政策の在り方」の資料等は以下のアドレスから参照願います(農水省ホームページ)。

https://www.maff.go.jp/j/study/nouson_kentokai/farm-village_meeting.html

※「長期的な土地利用の在り方」の資料等は以下のアドレスから参照願います(農水省ホームページ)。

https://www.maff.go.jp/j/study/tochi_kento/index.html

■ 「令和2年度食料・農業・農村白書」について

・5月25日、「令和2年度食料・農業・農村白書」が閣議決定・公表されました。

・「令和2年度食料・農業・農村白書」では、「新型コロナウイルス感染症による影響と対応」を特集として取り上げられています。

※資料等は以下のアドレスから参照願います(農林水産省ホームページ)。

https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/r2/index.html

■ 「国土の長期展望委員会」について

・5月20日、国土交通省は、第15回の国土の長期展望専門委員会を開催し、「国土の長期展望」最終とりまとめ(案)を示しました。

※資料等は以下のアドレスから参照願います(国土交通省ホームページ)。

https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/kokudo03_sg_000238.html

■ 「国土管理専門委員会」について

・5月26日、国土交通省は、第21回の国土管理専門委員会を開催し、「国土の管理構想(案)」を示し、議論しました。

※資料等は以下のアドレスから参照願います(国土交通省ホームページ)。

https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/kokudo03_sg_000241.html

■ 新型コロナウイルス感染症に関する情報について

※新型コロナウイルスに関する情報については、以下のアドレスから参照願います。

なお、最新の情報を入手するよう留意願います。

(首相官邸ホームページ)

http://www.kantei.go.jp/jp/pages/coronavirus_index.html

<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

(内閣官房ホームページ)

https://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html

(厚生労働省ホームページ)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

(国立感染症研究所ホームページ)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov.html>

(農林水産省ホームページ)

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html

(自由民主党ホームページ) *最新の支援策が簡潔に整理されています。

<https://www.jimin.jp/covid19/>

■ コロナ禍の中で国政報告等を慎重に実施

- ・ 5月 31 日、埼玉県下で現地調査を行うとともに、土地改良関係者に対し「国政報告会」を開催しました。「国政報告会」では、これまでの取り組みや今後の政策の展開方向について情勢報告を行うとともに、地域の様々な課題について意見交換を行いました。

=====